

部局名	生涯学習部	所属名	文化・スポーツ課	所属長名	岩井 正親	電 話	481-0305
-----	-------	-----	----------	------	-------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード		3540		事務事業名称		文化伝承館運営事業						短縮コード		経常	3540		臨時	3488					
予算区分		会計	01	一般会計		款	10		教育費			項	05		社会教育費			目	07		文化伝承館費		
区 分		☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				根拠法令等		八千代市文化伝承館の設置及び管理に関する条例，八千代市文化伝承館の設置及び管理に関する条例施行規則，八千代市文化伝承館に勤務する職員の勤務時間に関する規則															
		☐ その他																					
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																							
平成8年5月，市内に残る無形の民俗文化や日本の伝統文化の保存・継承・育成・そして振興と発展を目的として開館し活動を始めた。 事業活動促進のため，伝統文化への場の提供することと普及啓発のため，主催講座や伝統文化資料の展示を行い，伝統文化の技を継承するための指導も行う。 また，調査保存継承のために，市内の民俗調査や記録保存のための事業も実施する。																							
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測						総合計画の施策体系	6本の柱（章）		02		第2章教育文化都市をめざして												
							大項目（節）		03		第3節文化												
							中 項 目		02		2. 文化財												
							小項目（施策）		01		(1)文化財の保護と活用												
							細 項 目		03		③伝統文化の継承												
実施計画の計画事業																							
計画事業の位置付けの有無				☐	計画事業期間		～				計画事業費		千円										

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民											
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 主催講座は，●伝統文化に親しむ会（草田の花見，舞と茶の世界，十三夜の月見，雛節供など），●伝承文化を習おう（昔遊び編，物づくり編，折り紙くらぶなど），●民俗文化を学ぼう（八千代の民俗文化再発見～伝承文化の散歩道，蚕の成長観察講座など），●伝統文化を習おう（子ども茶道入門，子ども邦楽教室），●日本の文化を習おう（絵手紙教室）などで，広報事業として，文化伝承館だより「継15」，地域の伝承文化の紹介資料である「伝承文化の散歩道⑪，⑫，⑬」の発行，伝承文化継続活動の指導者の派遣，及び伝統文化活動の場の提供											
	※平成25年度に計画していること： 主催講座は，●伝統文化に親しむ会（草田の花見，舞と茶の世界，十五夜の月見，雛節供など），●伝承文化を習おう（昔遊び編，物づくり編，紙芝居と昔話の会），●八千代の民俗文化を学ぼう（八千代の民俗文化再発見～伝承文化の散歩道散策など），●伝統文化を習おう（子ども茶道入門，子ども邦楽教室，子ども日舞入門），●日本の文化を習おう（絵手紙教室）などで，広報事業として，文化伝承館だより「継」の継続発行，「伝承文化の散歩道」の継続発行，伝承文化継続活動の指導者の派遣，及び伝統文化活動の場の提供											
意図 （何を狙っているのか）	主催事業への参加者の増加により，八千代に残る伝承文化に興味をもった人が増えること。八千代に残る昔話を紙芝居にして伝えるために貸出を行い，市民に八千代の歴史と文化を伝える。											
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外											
区 分				単位	2 3 年度		2 4 年度		2 5 年度			
					実績		計画		実績		計画	
対象指標	指標 1	市民		人	192, 884		199, 500		192, 951		202, 600	
	指標 2											
	指標 3											
活動指標	指標 1	開館日数		日	293		292		292		290	
	指標 2	利用人数		人	17, 344		18, 900		18, 601		18, 600	
	指標 3	主催講座数		講座	136		145		147		135	
成果指標	指標 1	主催講座参加者		人	2, 947		3, 400		3, 392		3, 400	
	指標 2	昔話の紙芝居貸出回数		回	19		30		29		30	
	指標 3											
上位成果指標	指標 1											
	指標 2											
	指標 3											

コード	3540	事務事業名称	文化伝承館運営事業				所属名	文化・スポーツ課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			文化伝承館ボランティア団体「ゆいの会」や伝統文化団体からの協力を得ながら、事業を実施している。今後もこのように団体の協力を得ながら事業を推進していく。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			現状の事業を確実に実施することで、伝承文化の継承は維持されていく。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
八千代の文化の拠点として、利用しやすい施設や使いやすい運営をしてほしいとの要望があったり、主催講座の受講生からは、地域に密着した文化をより深く知りたいとの要望もあった。									

所属長コメント	地域の団体や学校からの伝承文化の普及発展のため、文化伝承館のボランティアグループである「ゆいの会」や伝承文化活動団体との協力及び連携を強め、本市の伝承文化のより一層の充実を図っていく。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									